

絵本を手にした子どもたちの今 ～絵本を届けてきた20年～



アジアには、紛争や貧困などにより、本との出会いがない、文字の読み書きができない、絵本を読んでもくれる人がいないなど、さまざまな理由で絵本を読んだことのない子どもたちがいます。このような子どもたちに、日本で出版された絵本に現地語の言葉の翻訳シールを貼って届けるというボランティア活動をご存知でしょうか。



絵本を手にした子どもたちは、はじめて世界のことを知ります。文化を知り、歴史を学びます。その子どもたちが、どのような人生を歩き始めたのか、そしてアジアの現場はどのように変化してきたのか。この活動に携わってきた講師に、20年間の活動を通して見えてきた絵本の力をお話しいたします。



講座の後半には、アジアの子どもたちに贈る翻訳絵本作りを行います。

2019年 **7月27日** (土) 14:00～16:30
13:30開場。終了時刻は作業状況により前後する可能性があります

千代田区立日比谷図書文化館4階 スタジオプラス (小ホール)

定員 40名 (事前申込順。定員に達し次第締切)

参加費 1500円 (材料費込)

完成した絵本はアジアの子どもたちに贈る為、持ち帰りできません

講師 鈴木 晶子

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 広報リレーションズ課課長

大学卒業後、2005年、公益社団法人シャンティ国際ボランティア会に入職。緊急救援担当として、三宅島帰島支援、パキスタン北東部地震支援など、国内外の災害支援に従事。2007年より4年間、カンボジア事務所にて国際部コーディネーターとして、100をこえる小学校に図書室を設置、プノンペンスラムでの移動図書館活動、小学校建設を担当する。2010年11月より、タイ国境ミャンマー(ビルマ)難民事業の担当として、難民キャンプ内の21館のコミュニティ図書館運営に携わる。現在は、カンボジアや難民キャンプでの経験を通して、取材、講演、執筆などを行う。著書に『わたしは10歳、本を知らずに育ったの。』(合同出版/2017年/共著)



お申込み

- ①ホームページの申込みフォーム
 - ②お電話 (03-3502-3340)
 - ③ご来館 (1階受付)
- いずれかにて参加希望の講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。

小学生以下のお子様に参加される場合、保護者の同伴が必要です。(同伴者の方にも参加費が必要です。)

主催 千代田区立日比谷図書文化館

千代田区日比谷公園1-4 (日比谷公園内)
<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

- 都営三田線「内幸町駅」
A7出口/徒歩3分
- 東京メトロ●丸ノ内線●日比谷線「霞ヶ関駅」
B2出口/徒歩3分
- 東京メトロ●千代田線「霞ヶ関駅」
C4出口/徒歩3分
- JR「新橋駅」
日比谷口(SL広場)/徒歩10分

